

NEWS LETTER

株式会社人財アジア 定期ニュースレター

vol.01

岡村の最近の注目ニュース ビジネス予備校近況レポート B-EAT 会活動報告 What's up?

2019年1月

いつ始めても
遅すぎることはない。

2019/1/15

START

この度、EATの関係者および卒業生に向け、ニュースレターを発行することにしました。
今後は2ヶ月に1度のペースで発行をしていく予定です。
このニュースレターが、それぞれの成長を刺激し続けるきっかけになりましたら幸いです。

最近の注目ニュース「ライザップの業績下方修正に見る日本企業の危うさ」

ライザップは3月、サンケイリビング新聞社を買収した。フジサンケイグループの同社は近年、フリーペーパー市場が縮小し、赤字続き。「そんなときにお話をいただき、これは絶対にいい話だと」とフジ・メディア・ホールディングスの深水良輔経営企画局長。昨秋に打診を受けると、とんとん拍子で話がまとまった。株式の20%は引き続きフジが持つが、80%は売却する。フジサンケイグループといえば、ニッポン放送に敵対的買収を仕掛けたライブドアの記憶が生々しいが、ライザップの瀬戸健社長は「力づくでやってもうまくいくわけがない」とライブドアとの違いを強調する。ライザップは昨年、フリーペーパーの「ぼど」を買収した。深水氏は「それ以来、我々も関心を持つようになって。ぼどとリビング新聞社が連携できるのではないかと見た。瀬戸氏も配達面で相乗効果を見込めるほか、「広告の出稿枠が空いたときに我々の露出に使える。外部に出していた広告をグループ内に取り込む内製化ができる」と買収を決めた。リビング新聞の再建役として瀬戸氏が会長に起用したのが、過剰債務を抱えたUS ENを立て直した経験がある中村史朗氏。ぼど、日本文芸社(出版)、北斗印刷などライザップが買収したメディア関連5社のトップを兼ねる。各社が相互に連携を強めるとともに、ライザップに誘客する仕組みも考えるという。これまでライザップが傘下に収めた64社の多くは経営難で、「引き取り手がないところばかり」と瀬戸氏。そこに中村氏のような再建手腕のある人材を送りこみ、再生軌道に乗せてきた。昨年買収したジーンズメイトには「ユニクロ」の元デニム責任者や商品開発経験者らを派遣し、「店舗から商品まで1年で大きく変わった」(吉田剛・経理経営企画課

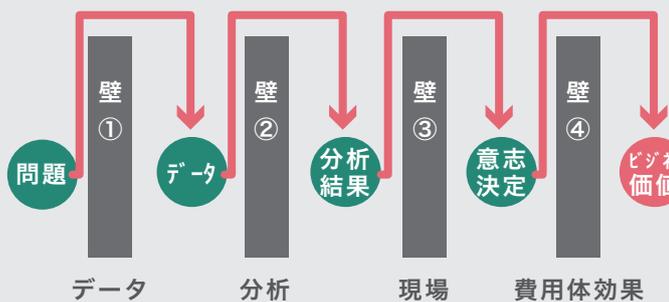
EAT ビジネス予備校 近況レポート

「分析力で現場を変える ～単なる分析で終わらず、業務改革につなげるには？～」
2018年12月に河本薫氏（滋賀大学 データサイエンス学部 教授・元大阪ガス株式会社
ビジネスアナリシスセンター所長、博士）による講義が行われました。



講師：河本薫

データ分析における「4つの壁」



データ分析でビジネスに貢献するには？

企業の業務改革にデータ分析を用いることは、昨今は当然のようになってきた風潮があります。ですが、業務改革で成果を上げているデータ分析はどの程度あるのでしょうか？河本氏は23年間に渡る知見から、単なるデータ分析ではビジネスを変えられない、ビジネスに貢献するためには「4つの壁」があるとご教授下さいました。（左図参照）

この壁を乗り越えるプロセスでは、ビジネス課題を「見つけ」、要因を「分析し」、解決策を「使ってもらおう」というアプローチが必要となります。この一連のアプローチができるのが、フォワード分析者でありデータ分析をビジネスに役立てるためには必要不可欠な人財であると説いて頂きました。

編集後記

河本氏は言うまでもなく、日本のデータサイエンティスト分野における第一人者です。ご自身の経験に基づき体系化された「データ分析でビジネスに貢献するプロセス」はもちろん、課題を解く鍵が難しい数式よりも現場にあるという言葉が印象的でした。

B-EAT ビジネス予備校のOB/OGによる地域を超えた繋がり

福岡と東京を初めて Skype で繋ぐ

EAT OBOG 会（B-EAT）は、多種多様な背景をもつ OBOG が集い、多種多様なテーマで四半期に1度勉強会を行っています。11月には、初の試みとして福岡校のOB会とSkypeで接続し、勉強会を行いました。福岡校から企業の人材不足、外国人労働者の受け入れなどをテーマに講義を行い、福岡と東京からの参加者によるディスカッションを行いました。福岡の一部では外国人を受け入れようにも入国管理の人材が不足している、などの話も聞かれ、東京には感じる事ができない様々な実状に触れることができました。

今後も OBOG 会の勉強会を通じて、または、多種多様な人材との交流を通じて、見識の拡大、仕事への活用、付加価値の創出に取り組んでまいります。

文筆：藤川慎吾 EAT 東京校 2 期生

What's up?



溝上 秦興

Yasuo Mizokami

EAT 福岡 2 期生
株式会社ミズ
代表取締役 薬剤師

当社は創業108年の薬屋で、私で4代目となります。予備校という泥臭いネーミングに惹かれ、また岡村さんの人に対する熱い思いに共感して参加しています。豪雨水害等の予期せぬ事態への対応等、事業を引き継ぐ上で数え切れない挑戦や葛藤がありますが、本校で語られる講師の人生観と、自分の思いが繋がって成長を肌で感じています。